

# 図書室だより



いつも、文化の森てんえい「図書室」をご利用いただきありがとうございます。

## 森の美術館

♥今月は湯本幼稚園・湯本小学校の皆さんの作品です！！



■湯本幼稚園 (年少)



■湯本幼稚園 (年中)



■湯本小「いつものげんかん」



■湯本小「フルーツのにじ」



■湯本小「いつものけしき」



■湯本小「二岐山の山頂」

### ■今月のおすすめ本■

【T・Sさんおすすめ】

「まいまいつぶろ」



著 村木嵐 出版社 幻冬舎

第9代将軍、徳川家重を描いた傑作と思う。将軍吉宗の子、長福丸（ながとみまる）は頭脳は明晰ながら生まれつき口が回らず、体にも障害があった。将軍の子でありながら、その言葉は誰にも理解



されることはなく、筆談で伝えることもできなかった。優秀な弟たちや家来に後ろ指をさされ、廃嫡を噂される。そのような長福丸に、かけがえのない家臣ができたのです。読み進むうちに心が震えました。是非読んでいただきたい1冊です。



11月に読みたい本特集【秋の夜長に読みたい！】読書の秋におすすめの小説コーナーを設置しました。是非、足をお運びください！！



## 《新着図書》

一般書	
■むかしむかしあるところに、死体があってもめでたしめでたし	青柳碧人
■死者の試写会へようこそ	赤川次郎
■ちぎれた鎖と光の切れ端	荒木あかね
■777	伊坂幸太郎
■夫妻集	小野寺史宜
■遠火	今野敏
■いい子のあくび	高瀬隼子
■あなたが誰かを殺した	東野圭吾
■青瓜不動	宮部みゆき
■猫弁と指輪物語	大山淳子
■猫弁と鉄の女	大山淳子
■檸檬	梶井基次郎
■あきない世傳 金と銀 契り橋	高田郁
■不信の鎖 6	堂場瞬一
■コンビニ兄弟 3	町田そのこ
■父の詫び状	向田邦子
■ちょうどいいわがまま	鎌田實
■NHKスペシャル取材班 ビルマ絶望の戦場	岩波書店
■がんばらなかった偉人伝 日本史編	主婦の友社
■「小さな商いのはじめ方」	三宅哲之

## 《新着図書》

一般書	
■頭のいい人が話す前に考えていること	安達裕也
■老いの地平線	樋口恵子
■コロナ禍の東京を駆ける	岩波書店
■家で死ぬということ	石川結貴
■ギフトの光と影	朝日新聞出版
■線状降水帯	小林文明
■151人の名医・介護プロが教える認知症大全	小学館
■ゴミ清掃員の日常	滝沢秀一
■藤井聡太がやさしく教える将棋・攻めの基本	藤井聡太
■暮らしっく	高橋久美子
■栗しごとと栗のお菓子	下園昌江
えほん・児童	
■さかなくん	しおたにまみこ
■パンどろぼうとほっかほっカー	柴田ケイコ
■どすこいみいちゃんパンやさん	町田尚子
■トットちゃんの15つぶのだいず	黒柳徹子(原案)
■5分後に意外な結末インディゴを乗せた旅の果て	桃戸ハル
■チーム紫式部!	楠木誠一郎
■アガサ・クリスティー二重の扉	アガサ・クリスティー
■どすこい!	森埜こみち



◆おすすめ本を書いてみませんか!◆

対象は「文化の森てんえい図書室」にある本です。

掲載文字数は200文字程度。掲載者にはお礼の記念品を贈呈致します。皆さまのご応募お待ちしております。